


## 就労継続支援 A 型事業所における利用者の知識・能力向上に係る実施状況報告書

事業所名	あはは	事業所番号	3713200214
住 所	香川県小豆郡土庄町淵崎甲2663番地3上庄1513番地5	管理者名	乃坂 今日子
電話番号	0879-62-8217	対象年度	令和7年度

## 利用者の知識・能力向上に係る実施概要

<p>&lt;活動内容&gt;</p> <p>◆活動場所：あはは</p> <p>◆実施日程：令和8年2月16日</p> <p>◆実施した概要：JSTの研修を受講した職員が、研修内容を踏まえ職場での謝り方に関する勉強会を実施した。併せてロールプレイングを行い、職場での上司や同僚とのコミュニケーションスキルの向上を図った。</p> <p>◆利用者数：14名</p>	<p>&lt;活動の様子&gt;</p> <p>◆活動内容の追加コメント</p> <p>上司と部下の役割を作り、利用者参加型で勉強会を行った。利用者一人ひとりの理解度に配慮しながら、クイズや質問タイムを設けてゆっくり丁寧に進めていきました。</p> <p>◆活動中の写真</p> <p>※職場での謝り方についてロールプレイングを行っている写真を添付。</p> 
<p>&lt;目的&gt;</p> <p>利用者の方が一般就労を目指す際に必要な、相手の気持ちや考えを理解する対人スキルの習得とともに、自分の気持ちや考えを職場の上司や同僚にうまく伝えられるようになることを目的として実施。また、事業所内や施設外就労先での円滑なコミュニケーションに役立てることを目的とした。</p>	
<p>&lt;成果&gt;</p> <p>ロールプレイングを行ったことで、客観的に一連のやり取りを聞くことができ、問題点や改善点の意見をより多く出し合うことができ謝罪について考えるきっかけになった。</p> <p>一方で、学んだことを実践できるようにするには継続して訓練が必要だと感じた。</p>	

## 連携先の企業や事業所等の意見または評価

謝罪がしっかりできる人は人に対する心遣いができる人だと思います。相手の目を見て表情や声のトーンを気をつけて謝罪ができるように、まずは職員から気を付けていくことが大切だと感じました。

「ミス指摘された時点ですぐに謝ること」「謝る際に姿勢や表情に注意すること」「ミスをした後の対処を上司に確認すること」を謝るときのポイントとして継続して訓練していきます。

連携先企業（担当者）	愛知障がい者職業センター 柚木心平
------------	-------------------

## 利用者からの意見・評価

勉強会を通じて「余計な一言を言ってしまうようになる事があるので、気をつけなければいけないと思いました。」

「言い訳をせずすぐに自分の間違いを認め、謝ることが大切だと思いました。」などの声が聞かれた。

謝るという行為に対する苦手意識を克服し、円滑な対人関係の構築に繋がられるように心掛けますなどの前向きな意見も伺えました。